

酒井重工業株式會社

SAKAI HEAVY INDUSTRIES, LTD.

第64期 第2四半期 株主通信

平成23年4月1日～平成23年9月30日



株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年3月の東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り致します。

さて、当社は平成23年9月30日をもって第64期第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）を終了致しましたので、経営成績及び決算の結果について、ここに謹んでご報告申し上げます。

平成23年12月



酒井重工業株式会社

代表取締役社長 酒井 一郎

経営成績

当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）における当企業グループを取囲む事業環境は、東日本大震災による電力制限やサプライチェーン問題、欧州債務危機と北米経済のもたつき、歴史的円高基調の長期化、中国政府の金融引き締めなど様々な情勢変化がありましたものの、世界の建設機械市場は、中国市場の変調を除き、概ね回復基調のまま推移致しました。

このような情勢の下で当企業グループでは、中長期成長戦略である新興国市場開拓を進める一方、内製化による社内付加価値創造とコストダウンや販売価格見直しなど業績回復に向けた取組みを進めて参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、アジア等の新興国市場向け販売を拡大し、前年同期比10.4%増の88億2千万円とすることが出来ました。利益面につきましても、営業利益を前年同期比3.5倍の3億4千万円、経常利益を前年同期比3億1千万円改善して2億7千万円、四半期純利益も前年同期比2億円改善して1億8千万円とそれぞれ黒字転換させ、増収増益を果たすことが出来ました。

連結地域区分別売上高状況につきましては次のとおりであります。

国内向け売上高は、東日本大震災の復興需要に伴う受注残が増加致しましたものの、本格的な復興工事着工は下半期以降にずれ込み、売上高は前年同期比4.3%減の38億4千万円に留まりました。

海外向け売上高は、成長著しいアジア地域を中心に新興国市場での販売を拡大し、前年同期比25.2%増の49億7千万円とすることが出来ました。

北米市場につきましては、建設機械市場全般で底堅い回復基調に入り、売上高は前年同期比3.4%増の9億7千万円となりました。

アジア市場につきましては、インドネシア並びにインドシナ半島諸国での販売が拡大基調に推移し、前年同期比29.3%増の31億6千万円とすることが出来ました。

中近東・ロシアCIS市場につきましては、中近東諸国における政情不安がありましたものの、サウジアラビア、UAE、ロシアなどで販売が回復基調に入り、売上高は前年同期比25.2%増の2億8千万円とすることが出来ました。

その他市場につきましては、オーストラリアが回復傾向に入り、中南米諸国での市場開拓が進みまし結果、前年同期比54.1%増の5億5千万円とすることが出来ました。

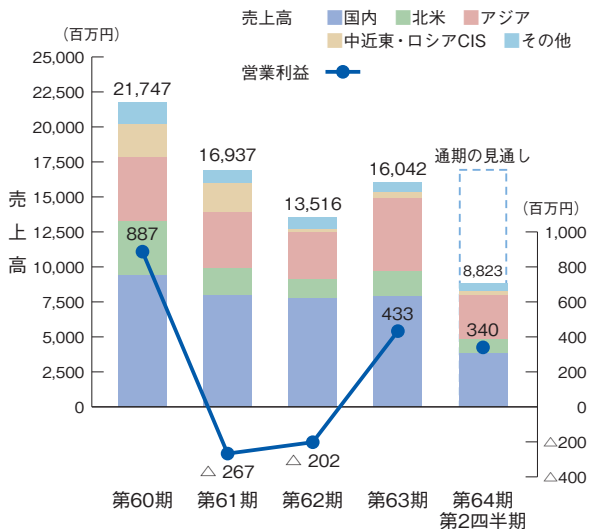
通期の見通し

今後につきましては、世界のインフラ整備需要が中期的拡大基調にあり、また国内でも復興需要が見込まれますものの、欧州金融危機に伴う世界経済の変調リスクを払拭出来ない状況下、予断を許すことは出来ません。このような状況の下で当企業グループでは、慎重な経営に努めつつも、引き続き新興国市場の積極的開拓、自助努力による内部収益構造改善、グローバル連結経営体制の強化を進め、業績向上を目指して参ります。

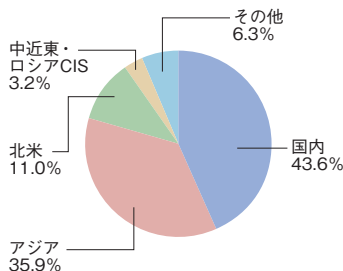
業績の推移

(単位：百万円未満切捨て)

		第60期 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	第61期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	第62期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第63期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	第64期 第2四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	
		金額	金額	金額	金額	金額	構成比 (%)
国	内	9,429	7,976	7,777	7,890	3,844	43.6
海	外	12,318	8,961	5,739	8,151	4,978	56.4
	北米	3,813	1,941	1,353	1,780	971	11.0
	アジア	4,641	3,954	3,328	5,219	3,165	35.9
	中近東・ロシアCIS	2,333	2,088	250	467	288	3.2
	その他	1,528	977	806	683	553	6.3
連結売上高合計		21,747	16,937	13,516	16,042	8,823	100.0
連結営業利益 (損失△)		887	△ 267	△ 202	433	340	



第64期 第2四半期 地域別売上高比率



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期末	前期末	前第2四半期末
		(平成23年9月30日現在)	(平成23年3月31日現在)	(平成22年9月30日現在)
		金額	金額	金額
(資産の部)				
流動資産		17,497	17,312	18,094
現金及び預金		4,824	4,237	6,480
受取手形及び売掛金		4,646	5,575	4,354
有価証券		-	-	399
商品及び製品		3,479	3,348	3,160
仕掛品		1,821	1,510	1,425
原材料及び貯蔵品		2,425	2,426	1,984
その他		306	218	293
貸倒引当金	△	4	4	3
固定資産		6,558	6,927	6,354
有形固定資産		3,570	3,544	3,584
無形固定資産		87	104	114
投資その他の資産		2,900	3,278	2,655
投資有価証券		1,889	2,156	1,543
長期貸付金		4	5	5
その他		1,031	1,142	1,140
貸倒引当金	△	25	25	35
資産合計		24,056	24,239	24,449

科目	期別	当第2四半期末	前期末	前第2四半期末
		(平成23年9月30日現在)	(平成23年3月31日現在)	(平成22年9月30日現在)
		金額	金額	金額
(負債の部)				
流動負債		10,557	9,421	9,329
支払手形及び買掛金		3,974	3,741	3,427
短期借入金		5,253	4,574	5,105
未払法人税等		117	62	103
引当金		52	50	43
その他		1,160	992	649
固定負債		657	1,870	2,343
長期借入金		51	1,201	1,355
引当金		47	47	514
その他		557	621	472
負債合計		11,215	11,292	11,672
(純資産の部)				
株主資本		13,156	13,037	12,990
資本金		3,115	3,115	3,115
資本剰余金		6,361	6,361	6,361
利益剰余金		3,724	3,605	3,557
自己株式	△	44	43	43
その他の包括利益累計額	△	327	101	224
その他有価証券評価差額金		222	386	173
為替換算調整勘定	△	549	487	397
少数株主持分		11	11	10
純資産合計		12,840	12,947	12,776
負債純資産合計		24,056	24,239	24,449

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期 別	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)	前 期
		(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
売 上 高		8,823	7,995	16,042
売 上 原 価		6,673	6,146	12,147
売 上 総 利 益		2,150	1,849	3,895
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,809	1,751	3,461
営 業 利 益		340	98	433
営 業 外 収 益		41	50	90
受 取 利 息		4	8	16
受 取 配 当 金		25	24	37
そ の 他		10	17	36
営 業 外 費 用		101	180	332
支 払 利 息		66	93	165
そ の 他		35	87	166
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)		279	△ 32	191
特 別 利 益		3	109	111
固 定 資 産 売 却 益		—	1	1
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		—	1	1
保 険 解 約 返 戻 金		3	—	—
投 資 有 価 証 券 売 却 益		0	0	0
退 職 給 付 制 度 終 了 益		—	—	4
移 転 補 償 金		—	106	103
特 別 損 失		1	19	20
固 定 資 産 処 分 損		0	8	9
投 資 有 価 証 券 評 価 損		0	—	0
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損		0	1	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		—	9	9
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益		281	58	282
法 人 税 等		96	79	190
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)		185	△ 20	92
少 数 株 主 利 益		2	1	3
四 半 期 (当 期) 純 利 益 又 は 四 半 期 純 損 失 (△)		183	△ 22	89

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)	前期
		(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
		金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		1,114	2,597	1,007
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 103	270	51
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 359	△ 604	△ 1,241
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 34	△ 52	△ 48
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		616	2,211	△ 231
VI 現金及び現金同等物の期首残高		4,077	4,308	4,308
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		4,694	6,520	4,077

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

海外ネットワーク

海外連結対象子会社

SAKAI AMERICA, INC.

[米国ジョージア州アデアーズビル]

P.T.SAKAI INDONESIA

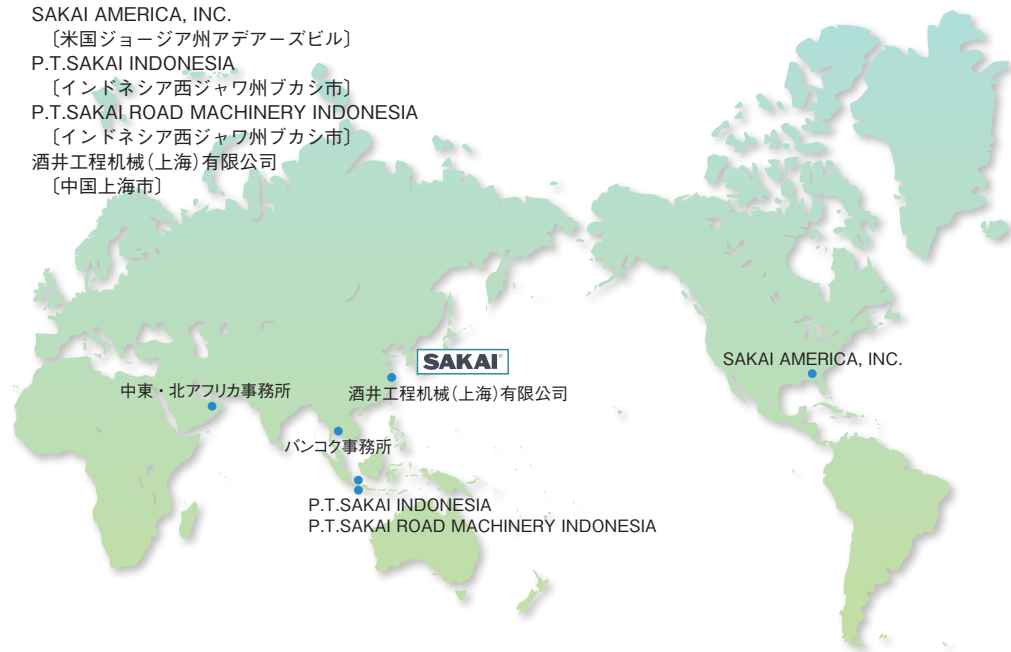
[インドネシア西ジャワ州ブカシ市]

P.T.SAKAI ROAD MACHINERY INDONESIA

[インドネシア西ジャワ州ブカシ市]

酒井工程机械(上海)有限公司

[中国上海市]



トピックス

～NETISに登録されたサカイの新技術～

今回は、新しく国土交通省NETIS(公共事業等における新技術活用システム)に登録された新技術についてご紹介致します。

(1) 超低騒音型締め機械(登録番号:HK-110006)

超低騒音化に取り組み、低騒音基準からさらに6dB低い数値をクリアしました。施工現場の周辺環境を保全するとともに、運転者・作業者の聴覚を確保し、作業の安全にも寄与します。

(対象製品:R2-2、TS160-2、SW/TW200-1/230-1/250-1、TW502S-1)



TW502S-1

(2) 樹脂製タンク採用ローラ(登録番号:HK-110007)

転圧時の含水比調整やアスファルト舗装材料の付着防止に必要な散水用タンクを、これまでの鋼鉄製に代えて樹脂製タンクを採用しました。

これにより、①タンク防錆メンテナンスがなくなります。②錆による散水ノズル目詰まり発生が防げます。③樹脂製タンクは脱着可能なため、清掃・保守点検が容易であり、また、メインフレームの錆の発生を抑制し、機械本体の耐久性も高まります。

(対象製品:TZ701-1、SW/TW352-1、SW/TW502-1、SW652-1系)



TZ701-1

(3) 高安全性土工用振動ローラ(登録番号:HK-110015)

本登録には次の技術が含まれています。

①ニュートラルロック機構(写真1)。②当社独自のフットブレーキを採用(写真2)。

③エンジンルーム点検用の歩み板を採用(写真3)。

土工用大型振動ローラのエンジンルームは後部両タイヤの間にあるため、点検用の歩み板(写真3)をタイヤ上部に設置しました。日常点検を容易にし、転落事故等を防止します。

(対象製品:SV512D-1系、SV900D/900D-1系)



SV512D-1

今後もサカイのNETIS 技術をご利用頂けますよう、新技術開発を進めて参ります。



ニュートラルロック機構(写真1)



当社独自のフットブレーキ(写真2)



エンジンルーム点検用の歩み板(写真3)

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)

単 元 株 式 数	1,000株
公 告 の 方 法	電子公告により、当社ホームページに掲載致します。 URL http://www.sakainet.co.jp やむを得ない事由により、電子公告によることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載致します。

【お知らせ】

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱い出来ませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎ致します。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払い致します。